

## ◆ 探究特別講義「探究的な学びにおける思考力・判断力・表現力と非認知能力の重要性の体験」

5月15日(金)に京都光華大学副学長の谷本 寛文先生による講話がありました。なぜ今探究なのか、探究を支える力とは、等についてお話だけでなく、問いを考えたりインタビューを交えたりしながら深めていきました。

### 1. 認知能力、非認知能力とは

#### 【認知能力とは】

知識や計算力など、テストの点数やIQ(知能指数)で数値化できる能力のこと。

#### 【非認知能力とは】

自ら問題を解決しようとする力、最後まで諦めずにやり抜く力など、数値化が難しい、見えない力のこと。

認知能力を支えているのが、この非認知能力といわれている。



認知能力と非認知能力の定義。どちらかだけでなく、両方伸ばして行くことが大事。

### 自己を見つめる ～様々な非認知能力～

- 主体性 ●誠実性
- 集中力
- グリット
- 感情調整
- 自己コントロール力
- 継続力
- コミュニケーション力
- セルフ・コンパッション
- 共感性
- レジリエンス
- 自尊感情
- エゴ・レジリエンス



非認知能力の例。皆さんは高校入学からこれまで、どの能力がどのくらい伸びましたか？

### 比較による認識

## 勉強と学問

社会は、自ら問いをもち、探究する力を求めている

【探究する力を高めるために必要なこと】

知識の積み重ね  
 情報の収集・分類・整理  
 必然性のある問い  
 課題意識  
 課題解決力

さて、2つの違いは何でしょうか？中学までは、「勉めることを強いられて」いたかもしれませんが、今後は、「自ら問いを学んで」いくことが必要になります。

### ◎生徒の皆さんの感想（一部要約）

- ・今後、授業やそれ以外にも、自問自答や問を立てること、知りたいと思うことは時間が経たないうちに調べることを習慣づけようと思った。
- ・これから生きていく上で自ら問いをもって探究する力が必要になるということも知れたので、SSHではそこを重要視して相手と対話していきたい。
- ・まずは自分で考えて、それを自分なりの言葉にして周りに伝えることでたくさんの意見を取り入れられるからもっと交流を活かしていきたいと思った。

沖縄県立向陽高等学校特別講義

文部科学省からのメッセージ  
「思考力・判断力・表現力」の育成

思考力とは？  
判断力とは？（何が必要なのか）  
表現力を磨くために必要なものは？

常に自ら問いをたてるトレーニングを！

□ 美しい の ように	打ち上げよう もつともつと高く	もつと高く もつともつと高く	落ちて来たら 今度 は	紙風船 黒田 三郎
----------------------	--------------------	-------------------	-------------------	--------------

さて、□に入る言葉は何でしょうか？  
（解答はどこかにあります）



常に自ら問いをたてるトレーニングを！



何故左でなく右なんだろう？

自分なりの根拠を持って問いに答えていました。

今日のひと言

諦めない  
夢をもって  
志を高く



締め言葉とお礼の言葉  
1年4組  
仲村琉希さん  
自分の言葉で素晴らしい内容でした。

◎生徒の皆さんの感想（一部要約）

- ・自分の考えが当たっているかだけが大切とは限らないことがわかった。今後はもっと発言したりしていきたい。
- ・社会は自ら問いを持ち、探求する力を求めていると知ったので、身近にあることから問いを探していきたい。また、その問いで終わるのではなく、次の問いも探せるようにしたいと考えた。
- ・VUCAの時代で、困難や問題に直面したときには知識を使おうまく対処することが必要になってくる。そのような知識を誰に求められるのでもなく、よりよいジブンになるために、主体的に取り込んでいきたい。
- ・自分の考えを深めるためには、他人と話し合う事が大切。そうすることで新しい考え方や意見に出会い、視野がもっと広がる。
- ・今日の講習は教室がなぜか発表をすることが悪いかのような雰囲気になったり、発言を恥ずかしいと思う雰囲気を変えるきっかけになったと思います。本当に大切なことを教えてくれてありがとうございます。

□の答え 「願いごと」